

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年12月07日

計画の名称	既存ストックを活用した都市公園整備による災害対応力の向上(防災・安全)(重点計画)												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和08年度 (3年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	甲斐市												
計画の目標	<p>本市は、大規模地震対策特別措置法により指定された地震防災対策強化地域および南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法により指定された南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている。このため、大規模地震対策に総合的に取り組んでいるところであり、本市防災計画において、一次避難地等としての機能を備えた公園を整備していくことを規定している。</p> <p>こうした状況の中、山梨県緑化センター跡地を活用し、災害時の一次避難地として地域防災に寄与する公園整備を行うことにより災害対応力の向上を図るとともに、既存施設が担ってきた緑化推進の機能と役割を継承し、緑に親しみ学習する拠点として整備する。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	914	A	914	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値	最終目標値 (R8末)
1	災害時に避難地へ避難可能となる人数の増加(23,164人 25,690人) 災害時に指定・一次避難地へ避難可能となる人数 (一人あたり避難面積が10㎡/人 必要とした場合23,164人 25,690人)(公園整備予定面積25,269㎡/10㎡ 2,526人分の増加)	23164人	23164人	25690人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	○
・甲斐市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A12-001、A12-002、A12-003 ・甲斐市地域再生計画(甲斐市まち・ひと・しごと創生推進計画)に基づき実施される要素事業：A12-001、A12-002、A12-003												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	甲斐市	直接	甲斐市	-	-	篠原地区公園事業	基盤整備、公園整備 A=2.5ha a	甲斐市						369	2.76	未策定	
	A12-002	公園	一般	甲斐市	直接	甲斐市	-	-	篠原地区公園事業(5か 年防公)	災害時に避難地となる防災公 園整備 A = 2.5ha	甲斐市						348	2.76	未策定	
	A12-003	公園	一般	甲斐市	直接	甲斐市	-	-	篠原地区公園事業(中期 計画防公)	災害時に避難地となる防災公 園整備 A=2.5ha	甲斐市						197	2.76	-	
											小計							914		
											合計							914		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06	R07			
配分額 (a)	254	66			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	254	66			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	20	0			
翌年度繰越額 (f)	234	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	66			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	100			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		事業執行中のため(年度末 執行見込み)			